

# 井の頭恩賜公園花便り



全景



雄花

雌花



球果 一年後



シダーローズ

## ヒマラヤスギ マツ科ヒマラヤスギ属

ヒマラヤを原産とするマツ科の針葉樹で、明治時代に種子が輸入されたのが起源です。スギと言ってもマツの仲間、英名Cedarをスギと翻訳したことからヒマラヤスギと呼ばれています。10-11月に開花し、雄花は穂状で約3cm、雌花は円錐形で淡緑色、一年後には卵型の「球果」(マツボックリ)として、6-13cm位の大きさになり、花と球果を同時に見られることもあります。その後、成熟し、頂部だけは薔薇の花のような形に残って、地面に落ち、シダーローズと呼ばれ、クリスマスリース等の飾りつけに利用されています。



※『花便り』に関するご質問等は井の頭恩賜公園案内所 TEL 0422-47-6900 までご連絡ください。